

えじり

平成25年9月13日発行

発行: 静岡市立清水江尻小学校

編集: PTA広報委員会

4月、新たに仲間を迎え 江尻っ子たちは 歩き出す。



さあ!!
夢づくり、
絆づくりを
はじめよう!!



「子どもたちが安全で平等な
学校生活をおくるために」

PTA会長 兼高 光清



主張

日ごろは、PTA活動に多大なるご理解とご協力をいただきありがとうございます。昨年度に引き続きPTA会長職を預かっていきます兼高光清です。昨年度同様、今年度もどうかよろしくお願ひします。

さて、本年度も折り返し地点にきました。六月に行われた親睦バールンバレー大会、七月に行ったPTA奉仕作業では、多くの方に参加いただき大変盛り上がりしました。どうもありがとうございます。また、この後、九月末に開催する通学合宿、そして、十月にはPTAバザーがあります。引き続きご協力よろしくお願いします。特にPTAバザーでは、昨年度までのバザー委員に代わるバザーボランティアを募集しています。当日のお手伝いとなります。子どもたちと一緒にバザーにきてください。ご参加をお待ちしております。

PTAの活動は、子どもたちの幸せを実現するためにあります。そして、その活動の多くは、子どもたちが安全で平等な学校生活をおくるための環境を整えることにあります。

小学生は青虫 中学生はさなぎ

校長 山下 由修



主張

春、キャベツ畑にモンシロチョウが飛び交います。越冬したさなぎが羽化したものです。一ヶ月もすると葉に小さなトウモロコシのような黄色い卵が生み付けられます。そして2mmほどの青虫が誕生します。青虫は5齢（5回）の脱皮を繰り返して、3cmほどに成長します。やがて、さなぎに変身し、大空に羽ばたくその時を待つのです。

このモンシロチョウの一生は、子どもたちの成長に重なります。小学生は青虫、中学生はさなぎの時代です。小学校入学、ピカピカの一年生が進級を繰り返して、五回目の進級後、たくましい最上級生に成長します。中学校に入ると、青虫がさなぎに変身するように、子どもたちはまったく違った形に姿を変え、身を固定し、自問自答を繰り返しながら、動かなくなります。羽を広げて世の中に飛び立つ時に備えます。

ここで大切にしなければならぬことは、幼虫時代（小学校）、さなぎ時代（中学校）の環境です。

昆虫は幼虫時の大きさと成虫の大きさが決まります。つまり3cmの幼虫は

3cm以上の成虫にはならないということです。つまり小学校時代の環境は生涯のその人の礎となり、拠り所となるのです。

さなぎは留まった環境の色に染まります。緑色の葉の上では緑色に、茶色の枝の上では茶色になります。無理に触ると奇形してしまうことがあります。つまり、中学校時代の環境は、属する集団の色や有り様がとても大事であり、デリケートなかわりが必要で

江尻小では「環境は育成の風土」とし、家庭・地域とともにある学校づくり（コミュニティスクール）を目指し、学校と家庭・地域が育成の空気を同じにすることを大事にしております。江尻小の子どもたち一人ひとりを大きく、たくましい青虫にみんな育てていくではありませんか。そのために温かく、心ときめく、栄養満点の環境をみんなで整えようではありませんか。数年後、子どもたちが青い空を自由自在に飛び交う、艶やかな蝶に成長した姿を夢に描きながら...



年間4000人もの学校応援団が支える江尻小

読み聞かせボランティア

六月二十日 授業参観・保護者会の前に、保護者対象の読み聞かせがありました。両日とも二名のボランティアの方が、子どもたちに読んでくださる時と同じように、絵本などを読んでくださいました。大人になるとなかなかない機会です。



お話が始まると、スーッと本の世界に入ります。いつもなら読む立場のお母さんたちは、今日は絵を見てお話を楽しみました。『聞くのと読むのでは全然違う！感情移入が倍増してより感動する！』中には涙を流しながら聞き入るお母さんもいたのです。

さわやか読書

六月二十六日 さわやか読書は、年間十四回あります。ボランティアの方が、各クラスに二人読み聞かせをしに行きます。十五分間で二〜三冊を読まれるそうです。学年や季節に合わせて本を選ばれています。

六年生も一年生も年齢関係なく、本を見入る後ろ姿は同じ。みんな集中していました。

終了後、有志の方が集まり勉強会が行われていました。そこで、『子どもは絵を読む』『読んであげる・読んでもらうことに意味がある』と、川口先生が教えてくださいました。文字の少ないページは、絵を見せるためにゆくり進む。読み聞かせのコツだそうです。絵本の世界の中で行った事のない場所を旅したり、動物と話してみたり...子どもたちは、空想の時間を楽しんでいるのでしょうか。



ボランティアさんが、読んだ本を記録しファイルしてありました。六年生は六枚目。毎回積み重ねられます。ちよつとジーンとしました。こんなふうに子どもたちとかかわるのもいいですね！

只今読み聞かせボランティアさんを募集しています！

フラワーボランティア

五年目の今年度、新しい仲間が増えて現在十四名で活動中です。

春と秋の球根・花苗の植え付け、種まき、草取り、夏季の水かけ当番など、特に決まった日は設けていませんが、代表の海野さんを中心に出来る時に、出来る人が、出来ることを、無理せず楽しく活動し



えじりおやじの会

七月四日から七日まで行われた『清水七夕祭り』で、おやじの会のみなさんが作成した七夕飾りを見ることができました。

江尻城をモチーフに作られた七夕飾りは、初めての出品とは思えない素晴らしい出来映えでした。そして見事、静岡青年会議所理事長賞を受賞しました。発足二年目を迎えた「えじりおやじの会」。清水七夕祭りへの参加についてや今後の展開についてなど、PTA会長でもある兼高さんに伺いました。



ています。

昨年は、PTAバザーにも参加しました。今年も出店を予定しています。

花園委員会の子どもたちとの活動として、六月にはサツマイモの苗の植え付けを行いました。収穫が楽しみです。

また、今年度から江尻小がコミュニティ・スクールに向けた取り組みを始めました。花園委員会だけでなく、江尻小の子どもたちが誰でも参加できる活動ができればいいですね！

子どもたちのために学校をきれいにしたい、お花が好きなど、ボランティアへの参加の理由は様々です。興味のある方はぜひ参加してみませんか。

*七夕飾りを出品することになったきっかけは？

— 清水銀座の飾りが少ないということで、声をかけられました。

*七夕飾りを出品することで子どもたちに伝えたいことは？

— 地元の祭りは地域で支えるということを子どもたちに伝えたいと思っています。

*今後はどのような活動を展開していくのか？

— 十月のPTAバザーへの出店やクリスマスイルミネーションなどを予定しています。

*会員が増えたら？

— 大募集中です！在校生でも卒業生でも「父」であれば会員になれます。祖父でもOKです！会員が増えれば出来ることも多くなり、おやじの会主催イベントなど可能性が広がります。

おやじの背中を見て、江尻つ子たちはたくましく育つことでしょう。これからますますの活躍が期待される、えじりおやじの会です。

運動会 5月25日
熱戦をくり広げた両チームに、拍手!!



5・6年 スタンツ 2013 ~ HERO ~



おどろろ 港かつぽれ



合戦 ~江尻城物語~



赤組
優勝



いつ超えるの?今を!~

つかみとれ 勝利という名の友情を



赤組



白組



ひけー!!



1・2年 マーチ&ダンス



はいれ!!



3・4年 エジリズム☆



全員力を合わせて

学級厚生委員会

PTA親睦球技大会

クラス対抗バレーボール

六月十五日

開会式では、校長先生の音頭により指拍子からのハイタッチ！緊張も和らぎました。

親睦大会とはいえ、どの試合も和気あいあいを通り越し、白熱した展開になりました。二試合目ともなると、色々と作戦を練ったり、手加減もしなくなったり…かなり親睦を図れたのではないのでしょうか！

一年間の始まりにこうして顔を合わせ、協力体制を作っておける、とても有意義な行事になっていると思います。来年度も多くの方に参加していただきたいと思っています。



事業委員会

PTAおそうじ大作戦

七月三十一日

朝起きてまず空の確認。

「よし、今日は清掃日和。」少し位曇っている方が、草むしりには最適と、足早に学校へ。

すでに多くの参加者が完全装備で待機。八時過ぎに一齐に清掃開始です。いざ出陣！担当場所に散らばりました。我が子の為に、学校周り、校庭の植え込みの落ち葉を拾い、枝を剪定し、



給水所では、保健体育委員さんが、冷たい麦茶をスタンバイ！

みるみる一年前の夏のようにきれいになっていきました。えじり山や鉄棒も、子どもたちが楽しそうに遊ぶ様子を思いながら、鮮やかな赤黄青色に塗り替えられていきます。

用意された麦茶をいただき少し休憩。そして、もう一踏ん張りとして作業場所に戻ります。

二時間の作業でしたが、見違えるような学校の姿が現れてきました。

明日の朝、子どもたちはこのきれいになった学校に気付いてくれるかな。「きれいにしてくれて、ありがとう！」の一言で、今日の疲れも吹き飛びそうです。

地域委員会

子供の安全を守る

四月十五日

旗振り講習会がありました。毎朝通学路では、旗振り当番さんと子どもたちが挨拶を交わします。早朝からの見守り、ご協力ありがとうございます。

近頃、通学路で子どもたちが巻き込まれる事件・事故のニュースが聞かれます。私たちが守っていくという思いを胸に、これからも引き続き、朝の旗振り当番にご協力お願いします。

交通安全リーダーと語る会

七月四日

交通安全リーダーは六年生たちが、各々の住む地域の交通や不審者が潜みそうな危険箇所を調べ、写真やマップで発表していったのですが、どの地域も大変よく調べてあり、大人では気付かないような点もたくさんあって感心しました。同じ地域の下級生たちに伝えていくということで、「江尻にはこんな素敵な取り組みがあるんだな。」と嬉しく思いました。



編集後記

広報誌発行にあたり、ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。お気づきの点がありましたら、広報委員までご連絡ください。

一年 木口雅美 二年 望月由紀美
三年 望月崇子 四年 黒田祐子
五年 山梨仁美 六年 望月典子
担当職員 山田能一先生